

弥生・古墳(飛鳥)時代

(1…人物名)…邪馬台国の女王として 30 あまりの小国をまとめていた。「親魏倭王」の称号をさずかる。…(2…中国の書物名)

(3…?天皇)…堺市にある(4…?古墳)は彼を祭ったといわれている。

(5…人物名)…(6)天皇の摂政となって天皇中心の中央集権国家を築こう

とした。四天王寺(大阪市)や(7…?寺)(奈良県斑鳩町)を建てた。遣隋使をつかわして対等の外交をめざした。

(8…人物名)…機内の大豪族。仏教に反対した物部氏を滅ぼしてからは、天皇家を圧倒するほどの勢力をほこった。日本で最古の寺の(9…?寺)を建てた。

(10…人物名)…蘇我氏を倒して大化の改新を行う。都を大津(滋賀県)に移し、(11…?天皇)となる。

(12…人物名)…(10)を助けて大化の改新をおしすすめる。のちに藤原の姓をうけて摂関政治のもとを築いた。



遣唐使船

奈良時代

(13…?天皇)…和同開珎をつくり、710年に平城京に都を移す。

(14…人物名)…万葉歌人で当時の農民のようすを歌った「貧窮問答歌」の作者。

(15…?天皇)…国ごとに国分寺、都に東大寺を建てた。口分田

の不足を補うために(16…?法)を制定。

(17…?皇后)…藤原不比等の娘で、皇族以外で始めて皇后になった

女性。施薬院・悲田院で孤児や病人を救った。

(18…人物名)…諸国をまわって大仏造立や社会事業につくした高僧で渡来人の子孫。

(19…人物名)…唐の高僧。天皇に招かれて日本へ渡ろうとして6度目に成功するもこの間に失明する。

律宗を伝え、天皇の命で(20…寺名)を建立。

(21…人物名)…唐に渡り、中国の皇帝につかえる。帰国できずに長安で亡くなる。「天の原ふりさけみれば春日なる三笠の山にいでし月かも」の作者。

(22…人物名)…奈良時代の末、称徳天皇のもとで法王になり、国の政治にたずさわる。天皇の位につこうとして失敗した。



和同開珎



平安時代

(23…?天皇)…長岡京に都を移すが失敗。794年に仏教の勢力をさけて平安京に都を移す。

(24…人物名)…初代の征夷大将軍になり、東北の蝦夷を平定する。

(25…人物名)…唐から天台宗を伝え、比叡山に延暦寺(滋賀県大津市)を建てる。別名を伝業大師。

(26…人物名)…唐から真言宗を伝え、高野山に金剛峰寺(和歌山県)を建てる。別名を弘法大師。

(27…人物名)…遣唐使の廃止を天皇に進言した人物。左大臣の藤原氏のたくらみで太宰府に流された。

(28…人物名)…関東地方に勢力をのぼす。みずから新皇と称し朝廷に反抗したが、平貞盛・藤原秀郷によって滅ぼされた。



- (29…人物名)…瀬戸内海かいぞくの海賊を組織ほんらんして反乱を起こす。
- (30…人物名)…清和天皇せいわの摂政せつしやうとなり藤原氏ふじわらの勢力かくりつを確立する。皇族以外で初めてせつしやう摂政となった人物。
- (31…人物名)…皇族以外で初めてかんぱく関白になった人物。
- (32…人物名)…『古今和歌集こきんわかしゆう』の編集にたずさわる。『土佐日記』は最初とさのかな文字書きの日記。
- (33…人物名)…宮廷きゆうていにつかえた。随筆まくらのそうしの『枕草子』は彼女の代表作。
- (34…人物名)…藤原氏全盛ふじわら ぜんせいのころの貴族のくらしをえがいた『源氏物語』は彼女の代表作。
- (35…人物名)…摂関政治せつかん ぜんせいの全盛期をきずく。『この世をば わが世とぞ思もちづきう 望月の かけたることもなしと思えば』の歌で知られる。
- (36…人物名)…3代の天皇にわたり父とともに摂関政治せつかんを行い栄えた。宇治市うじに平等院鳳凰堂びやうどういんほうおうどうを建てる。
- (37…人物名)…前九年の役で安部氏あべ(東北地方ごうぞくの豪族)を征伐。その後、後三年の役ごさんねん(秋田県あきた)で清原家衡きよはらいえひらの反乱ほんらんをしずめ、源氏が東国に勢力を広げるもとを築く。
- (38…? 上皇)…後三条天皇の後を受けたこの人物が院政いんせいをしいて実権をにぎり、藤原氏の力をおとろえさせた。
- (39…人物名)…平治の乱で源義朝げんぎしやうをやぶり、武士で最初だいいしやうだいじんの太政大臣になり政治の実権をにぎる。(40…現在の神戸港こうべこう)を整備にっそうぼうえきして日宋貿易にっそうぼうえきを行って大きな利益りえきを得た。
- (41…人物名)…子どものころは牛若丸うしわかまるとよばれた。奥州藤原氏おうしゅうふじわらの保護を受け育ち、兄の平兵衛へいべいを助けて平氏を滅ぼした。しかし、その後ふなか不仲となって最後は自害じがいした。



### 鎌倉時代

- (42…人物名)…平治の乱で伊豆いずに流されたが、のちに平氏を滅ぼす。(43…役職)に任命にんめいされて幕府を開き、武家政治をはじめる。
- (44…人物名)…鎌倉幕府の3代将軍。兄頼家のあとをうけて将軍となるが、北条氏ほうじやうが実権をにぎっていたため力ちからをふるうことができず、北条氏にそそのかされた兄の子の(45…人物名)に鶴岡八幡宮つるおかはちまんぐうで暗殺あんさつされた。「金塊和歌集きんかいわかしゆ」は彼の作品。
- (46…人物名)…北条時政ほうじやうときまさの娘で源頼朝げんらいしやうの妻。頼朝の死後、幕府の政治にあたり、尼将軍あまと呼ばれた。
- (47…人物名)…北条時政ほうじやうときまさの子で(46)の弟。承久じやうきゆうの乱のときの執権しつけん。
- (48…? 上皇)…承久じやうきゆうの乱をおこすが失敗。(49…島名)に流された。
- (50…人物名)…承久じやうきゆうの乱の後、武家の最初ぶげの法律の御成敗式目ごせいばいしきもくを定めて執権政治しつけんの土台どだいを築いた。
- (51…人物名)…8代執権。元の侵略しつけんを退ける。宋から僧そうを招き(52…寺名)を建てた。
- (53…人物名)…チンギス・ハンの孫で元の初代皇帝こうてい。高麗こうらいをしたがえ、2度にわたり日本に攻めてきたが失敗した。
- (54…人物名)…平安時代末に浄土宗じやうとしゆうを開き、念仏ねんぶつをととなえれば救われると説いた。
- (55…人物名)…(54)の弟子、浄土真宗じやうとしんしゆう(一向宗)を開く。室町時代むろまちに武士や農民に広まり発展した。
- (56…左の人物名)…日蓮宗にちれんしゆう(法華宗)を開く。「南無妙法蓮華經なむみょうほうれんげきやう」と唱えることで救われると説いた。
- (57…人物名)…宋に渡り日本に臨済宗りんざいしゆうを伝える。茶ちやの種をもち帰ったことで知られる。



(58…人物名)…鎌倉時代を代表する彫刻家。東大寺南大門の金剛力士像は弟子の(59…人物名)との合作。

(60…人物名)…鎌倉時代末から南北朝時代の歌人。随筆の『徒然草』が代表作。



室町時代

(61…? 天皇)…建武の新政を行うが足利尊氏にそむかれ、吉野にのがれて南朝を開く。

(62…人物名)…河内(大阪)の豪族。鎌倉幕府をたおし建武の新政の要職につくも、足利尊氏と戦いやぶれる。

(63…人物名)…上野(群馬県)の豪族。鎌倉を攻め幕府をたおす。足利尊氏がそむいた後も南朝を守るが敗れる。



足利尊氏…鎌倉幕府の御家人。(64…役所名)を攻めおとす。天皇を吉野に追いやり、(43…役職名)となって室町幕府を開く。

(65…人物名)…室町幕府の3代将軍。守護大名をおさえて幕府の権力を確立する。

南北朝の合一や勘合貿易を実現し、室町に花の御所を建て、北山に(66)を建てる。



(67…人物名)…8代将軍。応仁の乱をさけて東山に銀閣を建てて住む。

(68…人物名)…相模国(神奈川県)の小田原城を根拠地とした戦国大名。

(69…人物名)…甲斐国に勢力をもった戦国大名。子の(70…人物名)は長篠の戦いで織田・徳川連合軍に敗れた。

(71…人物名)…越後国の戦国大名。川中島で武田信玄 としばしば戦った。

(1…人物名)…駿河国の戦国大名。(2…? の戦い。ひらがな可)で織田信長にたおされた。



(3…人物名)…明に渡って水墨画を学び、大成する。

(4…人物名)…足利義満の保護のもと、父とともに能楽を大成。

(5…人物名)…室町幕府最後の15代将軍。のちに織田信長と対立して追われる。

(6…人物名)…イエズス会の宣教師でスペイン人。鹿児島に上陸しキリスト教を伝える。



安土・桃山時代



(7…人物名)…尾張国(今の愛知県)の戦国大名。室町幕府をほろぼす。安土城を築き、楽市・楽座や仏教勢力を抑えるために(8)を保護するなどの政策をすすめたが、家臣の(9…人物名)に殺された。

(10…人物名)…尾張国の農民の出身。本能寺の変ののちに(9)をやぶり、全国統一を完成する。検地や(11)を行って農民と土地を支配し、封建制度の基礎を固める。2度にわたる朝鮮侵略は、いずれも失敗。



(12…人物名)…堺の商人。茶道を大成する。

(13…人物名)…安土城・大阪城などに豪華な障壁画をえがく。唐獅子図屏風が代表作。

(14…人物名)…関ヶ原の戦いで総大将として戦うも敗れる。



江戸時代



(15…人物名)…三河の戦国大名。天下分け目の戦いで実権をにぎり(16…役職名)となり、江戸幕府を開く。

(17…人物名)…江戸時代初期、タイの日本町の頭となり、高い位についたが王の死後に毒殺された。



(18…人物名)…3代将軍。参勤交代・五人組・田畑永代売買禁止令などを定める。島原の乱ののち、(19)船の来航を禁止して鎖国を完成させ、幕府の支配を固めた。



天草四郎…本名は(20)。島原の乱の戦いで敗死した。



(21…人物名)…5代将軍。元禄のころの将軍、学問を好み、聖堂を建て朱子学をさかんにした。

(22…?の令)を出して犬公方とよばれ人々からうらまれる。

(23…人物名)…学者で政治家。6代・7代将軍に仕えて(24)の治を行う。西洋紀聞

・読史余論などの本を著した。



(25…人物名)…江戸の大商人。芦ノ湖の水を駿河国に通ず箱根用水の完成につとめた。

(26…人物名)…農学者。諸国をまわって農業を研究して農業全書を著す。



(27…人物名)…元禄時代の代表的な文学者で大阪の商人。はじめ俳諧(俳句)で名をあげたが、のちに浮世草子の作者になり「日本永代蔵」・「世間胸算用」などの作品を残した。

(28…人物名)…元禄時代の俳人。俳諧を芸術まで高め完成させた。奥の細道は日本文学の古典の一つ。



(29…人物名)…元禄時代の浄瑠璃・歌舞伎の脚本作家。「曾根崎心中」・「国性爺合戦」が代表作。

(30…人物名)…元禄時代の浮世絵師。木版画をはじめて浮世絵を広めるきっかけをつくった。「見返り美人図」が有名。

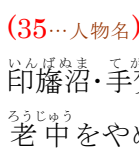


(31…人物名)…伊勢の松阪の出身で、江戸に越後屋を開き両替商で大きな利益を上げ、三井財閥に発展する。



(32…人物名)…8代将軍。年貢を五公五民にする。上米の制や新田開発などの(33)の改革を行って幕府の財政を立て直しに努めた。

(34…人物名)…儒学者・蘭学者。ききんにそなえて甘藷の栽培をすすめた。オランダ語の習得努め、蘭学の基礎をきずいた。



(35…人物名)…10代将軍のもとで老中として実権をにぎり、大商人と手をむすび株仲間の公認、印旛沼・手賀沼を干拓しようとしたが、利根川のはんらんで失敗。(36)の大ききんのときに老中をやめさせられた。



(37…人物名)…もと白河藩主の藩主。老中になり(38)の改革に取り組む。しかし、質素儉約が厳しすぎて失敗した。

(39…人物名)…長崎で蘭学を学び「開国兵談」を著して海防を主張したが幕府から処罰された。(40…人物名)…八戸(青森県)の医者で「自然真営道」を著し、みんなが働く平等な社会を主張した。

(41…人物名)…江戸時代中ごろの俳人で画家。絵のような句が多い。

(42…人物名)…強者への反感と弱者への同情が作品にみられる。「おらが春」が代表作。

(43…人物名)…化政時代の浮世絵師。美人画にすぐれ「ビードロを吹く少女」は有名。



(44…人物名)…江戸時代後期の浮世絵師。「富嶽三十六景」が代表作。ゴッホにも影響をあたえた。

(45…人物名)…後期の浮世絵師。「東海道五十三次」をえがき、風景画の第一人者となる。





(46…人物名)…国学者。伊勢の松阪の医者でもある。「古事記伝」を著し国学を大成。

(47…人物名)…蘭学者で医者。小浜藩(福井県出身)の藩医の子として生まれ、前野良沢らと『ターヘル・アナトミア』を翻訳し、「解体新書」を出す。



(48…人物名)…千葉県佐原の出身。日本で最初の地図である「大日本沿海輿地全図」を完成する。

(49…人物名)…探険家で、樺太が島であることを発見した。

(50…人物名)…蘭学者で医者。シーボルトの弟子で、モリソン号事件のときに渡辺華山らとともに鎖国政策を批判したため蛮社の獄で罰せられ、のちに自害した。

(51…人物名)…化政時代の小説家。「東海道中膝栗毛」で弥次郎兵衛と喜多八の失敗談の物語を著す。

(52…人物名)…後期の小説家。「南総里見八犬伝」が代表作。



(53…人物名)…陽明学の学者。もとは大阪町奉行所の与力であったが、天保のききんのときに生活に苦しんでいる民衆を救うため大阪で反乱をおこした。

(54…人物名)…老中となって天保の改革を行う。物価を引き下げるために株仲間を解散させたが成功しなかった。



(55…人物名)…彦根藩(滋賀県)の藩主。大老になり、アメリカ領事ハリスと(56…条約名)を結び、反対派を安政の大獄で罰した。

(57…人物名)…長州藩の武士。松下村塾を開いて伊藤博文・山県有朋・木戸孝允らの多くの人材を育てた。安政の大獄で処刑された。



(58…人物名)…長州藩士。松下村塾に学び尊皇攘夷運動で活躍した。奇兵隊をつくる。



(59…人物名)…土佐藩の郷士。軍艦奉行の(60…人物名)に航海術を学び、海援隊を結成。薩長同盟を結ばせて力をつくすが、京都で暗殺された。

(61…人物名)…戊辰戦争のとき、函館の五稜郭にたてこもって新政府軍と戦ったが敗れる。その後、新政府に要望されて政府の要職



に就き、1875年には、ロシアと樺太・千島交換条約を結び、千島から南を日本領にしている。(62…人物名)…江戸幕府の最後の将軍。(63)を行って江戸幕府を終わらせた。



外国人

(64…人物名)…オランダ人。オランダ船のリーフデ号に乗ってイギリス人の(65)と豊後(大分県)にたどりつく。徳川家康に外交の相談役として用いられた。

(65…人物名)…日本名は三浦安針。イギリス人の航海士。のちにオランダ人の(64)とともに徳川家康の外交の相談役となる。

(66…人物名)…松前藩に反発し、アイヌの人々を指導して反乱をおこした。

(67…人物名)…ロシアの軍人。日本との通商を求めて根室に來航した。

(68…人物名)…出島にあるオランダ商館の医師として來日したドイツ人。長崎の郊外に鳴滝塾を開き高野長英らに医学を教える。





(69…人物名)…アメリカの東インド艦隊司令長官。4隻の軍艦をひきいて浦賀に入港し、幕府に開国を要求。翌年、再び来日し、神奈川で(70)を結び、下田と函館を開港させ、アメリカ船の寄港と食料燃料の補給を行い、領事を下田に駐在させた。

(71…人物名)…初代の総領事として下田に着任する。幕府を説得して(56)に調印させた。

しかし、この条約は(1)を承認し、関税自主権が無いなどの不利な条約であった。この条約により、下田を閉鎖し、神奈川(やがて横浜に変わった)・長崎・新潟・兵庫(神戸)も開港した。

明治・大正・昭和時代

明治天皇…五か条の御誓文を發布する。1889年に(2)を定めて、天皇を中心とする中央集権国家の基礎をかためる。



(3…人物名)…公家出身の政治家。王政復古を成功させ明治政府の要職につく。全権大使として欧米を視察。征韓論に反対する。

(4…人物名)…薩摩藩出身の政治家。西郷隆盛とともに薩長同盟や王政復古に努め、明治政府の指導者の1人となる。欧米視察後、征韓論をおさえ殖産興業をすすめる。



(5…人物名)…長州藩出身の政治家。吉田松陰の弟子で、尊皇攘夷運動に参加して明治政府の要職につく。版籍奉還・廃藩置県をおしすすめる。「維新の三傑」の1人で幕末のころは桂小五郎といった。

(6…人物名)…薩摩藩出身の政治家。薩長同盟を結んで倒幕をすすめ、戊辰戦争のときに勝海舟と会談し、江戸城の明けわたしを実現する。

政府の要職につくが征韓論にやぶれ、政府を去る。西南戦争をおこすが、敗れて自害する。

(7…人物名)…郵便制度を確立する。



(8…人物名)…長州藩出身の政治家。憲法調査のためにヨーロッパに渡り、帰国後に内閣制度を設け初代の(9)となる。大日本帝国憲法の草案もつくる。安重根に暗殺される。



(10…人物名)…土佐藩出身の政治家。民選議院設立建白書を政府に提出し、自由民権運動の指導者となる。(11…政党名)を結成し党首となる。

(12…人物名)…佐賀藩出身の政治家。(13…政党名)を結成する。のちに外務大臣となり、条約改正をすすめる。二十一カ条の要求を中華民国につけたときの内閣総理大臣。東京専門学校(のちの(14)大学)を設立する。



(15…人物名)…薩摩藩出身の政治家。明治天皇から大日本帝国憲法をさずかったときの内閣総理大臣。

(16…人物名)…武士の身分から、大蔵省に入って井上馨の下で財政政策を行った。退官後は実業家に転じ、第一国立銀行や東京証券取引所といった多種多様な会社の設立・経営に関わり、「日本資本主義の父」と言われる。



(17…左の人物名)…イギリスと交渉して(18…領事裁判権)の撤廃に成功。

(19…右の人物名)…外務大臣として日英同盟を結ぶ。ポーツマス会議に全権として出席。アメリカと交渉して(20)を回復し条約改正を実現する。



(21…人物名)…栃木県出身の政治家。(22)事件の解決に全力をつくし、衆議院議員を辞任して明治天皇に直訴しようとした。

(23…人物名)…社会主義者。日露戦争に反対した。大逆事件で死刑になった。



(24…人物名)…札幌農学校を卒業。キリスト教徒の立場から日露戦争に反対した。

(25…人物名)…歌人。日露戦争に反対した「君死たまふことなかれ」の詩は有名。



(26…人物名)…中津藩の出身。「学問ノススメ」「西洋事情」などを著し、近代思想を広める。(27)大学の創設者。

(28…人物名)…7歳でアメリカに留学、帰国後、女子英学塾(現在の津田塾大)を創設し英語教育に力をつくす。



(29…人物名)…国際連盟の事務局次長となり国際平和に貢献した。

(30…人物名)…明治から昭和にかけての婦人運動家。青鞞社をつくって雑誌『青鞞』を発行し婦人解放運動で活躍する。

(31…人物名)…ドイツでコッホに学ぶ。ペスト菌を発見。伝染病研究所を設立。

(32…人物名)…(31)のもとで医学を学んだ後、アフリカで黄熱病の研究中に感染して亡くなる。

(33…人物名)…女流作家。苦しい生活のなかで「たけくらべ」・「にごりえ」などの作品を著す。

(34…人物名)…医者で作家。代表作に「舞姫」・「阿部一族」・「山椒大夫」・「高瀬舟」などがある。

(35…人物名)…詩人で作家。小説に『破壊』・『夜明け前』などがある。

(36…人物名)…歌人。苦しい生活のなかで社会的な関心を深め、生活にそくした短歌をつくる。代表作は「一握の砂」。

(37…人物名)…英文学者で作家。「我輩は猫である」で有名になる。『坊ちゃん』・『三四郎』・『それから』などの作品がある。

(38…人物名)…作曲家。『荒城の月』『箱根八里』・『はとぼっぼ』・『花』などの名曲を残す。



(39…人物名)…大正・昭和の政治学者で東大教授。民本主義をとнаえて普通選挙の実施、政党内閣の確立を主張。大正デモクラシーの理論的な指導者。

(40…人物名)…第一次世界大戦後のパリ講和会議に全権大使として出席し、ベルサイユ条約に調印する。

(41…人物名)…明治から昭和の政治家。護憲運動や普通選挙運動の中心となって政党政治の確立につとめ「憲政の神様」とよばれた。

(42…人物名)…明治・大正の政治家。(43…富山県魚津でおきた)の直後に首相となり、日本で最初の本格的な政党内閣を組織する。「平民宰相」といわれたが、普通選挙法に反対し暗殺された。





(44…人物名)…明治から昭和にかけての政治家。(45)の総裁として政党内閣をつくるが、五・一五事件で暗殺される。

(46…人物名)…政治家。(47…?条約)に調印した直後、日米安全保障条約にも調印する。



(48…人物名)…政治家。日韓基本条約に調印し、韓国との国交を回復する。

沖縄返還協定に調印し、翌年に返還された。ノーベル(49)賞を受ける。



(50…人物名)…物理学者。日本人として最初のノーベル物理学賞を受賞した人物。

(51…人物名)…岩宿遺跡を発見し、日本の先土器時代の存在を明らかにした。

(52…人物名)…お雇い外国人として来日したアメリカの動物学者。大森貝塚を発見する。

(53…人物名)…アメリカの教育学者。日本にまねかれて札幌農学校で教える。「少年よ大志をいだけ」の名言を残す。

(54…人物名)…アメリカの軍人。連合軍最高司令長官として財閥解体・農地改革などの日本の占領政策をすすめる。



## 世界関係

(55…人物名)…紀元前5世紀ごろ仏教を開く。

(56…人物名)…1世紀前半にキリスト教を開く。

(57…人物名)…7世紀にイスラム教を開く。

(58…人物名)…アメリカ合衆国第16代大統領。南北戦争で勝利する。民主政治の理想をいいあらわした「人民の人民による人民のための政治」はよく知られている。



(59…人物名)…アメリカ合衆国28代大統領。国際連盟をつくることを提案したことから国際連盟の父といわれる。



(60…人物名)…フランス人。『法の精神』を著し、独裁政治の出現をふせぐ三権分立を説く。

(61…人物名)…スイス人。万国赤十字社を結成。第1回ノーベル平和賞を受賞。

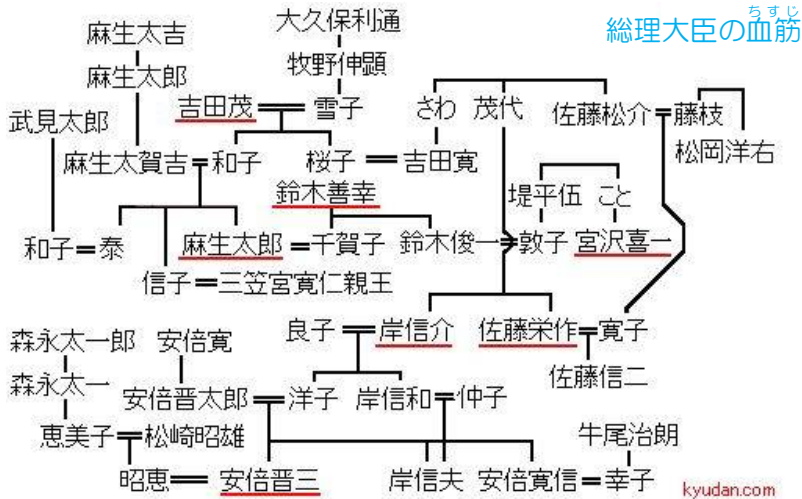
(62…人物名)…ポルトガル出身。第9代国連事務総長。

(63…人物名)…フランス人。スポーツを通じて、国際的な友好を図り世界平和につくすという目的でオリンピック組織がつけられた。





総理大臣



下の総理大臣の名を答えなさい。

- (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7)



- (1…人物名)…1946年、日本国憲法が<sup>はつぷ</sup>発布されたときの首相。1951年、サンフランシスコ平和条約・日米安全保障条約を結ぶ。  
 (2…人物名)…1956年、日ソ共同宣言を発表し、ソ連との国交を回復。  
 (3…人物名)…1960年、日米安全保障条約を<sup>かいてい</sup>改定。  
 (4…人物名)…1960年、<sup>しよとく</sup>所得倍増計画を発表。  
 (5…人物名)…1965年、<sup>にっかん</sup>日韓基本条約を結ぶ。1971年、<sup>ひかく</sup>非核三原則を国会で決議。1972年、<sup>へんかん</sup>沖縄返還を実現。のちにノーベル平和賞を受賞。  
 (6…人物名)…1972年、日中共同声明を発表し、中国との国交正常化を実現。のちにロッキード事件で<sup>たいほ</sup>逮捕。  
 (7…人物名)…1978年、日中平和友好条約を結ぶ。

- (8) (9) (10) (11) (12) (13) (14) (15) (16)



- (17)



- (8…人物名)…1987年、日本国有鉄道(国鉄)が<sup>みんえいか</sup>民営化され、<sup>ジエアル</sup> J R が<sup>ほっそく</sup>発足。  
 (9…人物名)…1989年、消費税(当初は3%、1997年から5%)が導入される。  
 (10…人物名)…1992年、<sup>ビョウケイオー</sup> P K O (国連平和維持活動)協力法が成立。自衛隊がカンボジアに<sup>はけん</sup>派遣された。  
 (11…人物名)…1993年、<sup>ひじみん</sup>非自民連立政権のときの総理大臣。  
 (12…人物名)…1994年、戦後二人目の社会党(今の社会民主党)による総理。  
 (13…人物名)…2002年、朝鮮民主主義人民共和国との間で日朝<sup>ヒョウヤン</sup>平壤宣言を発表。  
 (14…人物名)…2006年、第90代内閣総理大臣。(2012年に再び第96代内閣総理大臣になり2020年8月に辞任を表明)  
 (15…人物名)…2008年、第一次安倍内閣の後を受けた第92代内閣総理大臣。  
 (16…人物名)…2009年、政権交代がおり、民主党(今の立憲民主党)による初めての首相。  
 (17…人物名)…2020年9月16日からの現職の首相。